



2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月10日

上場会社名 株式会社ライフコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 8194 URL http://www.lifecorp.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 清水 信次
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 河合 信之 TEL 03-5807-5722
 財務本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|---------|------|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年2月期第1四半期 | 195,152 | 10.9 | 8,708 | 163.0 | 8,829 | 154.0 | 6,190 | 181.8 |
| 2020年2月期第1四半期 | 175,960 | 3.1 | 3,311 | 23.5 | 3,475 | 24.3 | 2,196 | 31.6 |

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 6,036百万円 (183.1%) 2020年2月期第1四半期 2,131百万円 (23.4%)

(参考) 営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

売上高 2021年2月期第1四半期 189,354百万円 (11.0%) 2020年2月期第1四半期 170,570百万円 (3.0%)

営業収入 2021年2月期第1四半期 5,797百万円 (7.6%) 2020年2月期第1四半期 5,389百万円 (6.8%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年2月期第1四半期 | 132.08 | — |
| 2020年2月期第1四半期 | 46.87 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年2月期第1四半期 | 268,979 | 86,457 | 32.1 | 1,844.69 |
| 2020年2月期 | 262,053 | 81,360 | 31.0 | 1,735.94 |

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 86,457百万円 2020年2月期 81,360百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年2月期 | — | 20.00 | — | 20.00 | 40.00 |
| 2021年2月期 | — | — | — | — | — |
| 2021年2月期(予想) | — | 20.00 | — | 20.00 | 40.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|-----|--------|------|--------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 374,500 | 6.0 | 10,800 | 94.1 | 11,000 | 84.3 | 7,500 | 95.6 | 160.02 |
| 通期 | 734,000 | 2.7 | 16,100 | 16.0 | 17,000 | 16.8 | 10,000 | 27.6 | 213.36 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年2月期1Q | 53,450,800株 | 2020年2月期 | 53,450,800株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年2月期1Q | 6,582,593株 | 2020年2月期 | 6,582,377株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2021年2月期1Q | 46,868,305株 | 2020年2月期1Q | 46,869,056株 |

(注) 期末自己株式数には、「取締役向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本トラスティ・サービス信託銀行（信託口）が保有する当社株式（2021年2月期1Q 90,300株、2020年2月期 90,300株）が含まれています。

また、株式会社日本トラスティ・サービス信託銀行（信託口）が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。（2021年2月期1Q 90,300株、2020年2月期1Q 一株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

2021年2月期の個別業績予想 (2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|------------|---------|-----|--------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期 (累計) | 374,000 | 6.0 | 10,940 | 82.4 | 7,450 | 92.9 | 158.96 |
| 通期 | 733,000 | 2.7 | 16,800 | 15.5 | 9,850 | 26.5 | 210.16 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |
| (重要な後発事象) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が停滞し、非常に厳しい状況にあります。4月7日の緊急事態宣言発出にともない、営業活動や外出の自粛要請が出され、企業収益の悪化、所得の低下への懸念が一層強まり、経済動向は不確実性を増しています。

しかしながら、当社グループの事業領域である食品スーパー業界におきましては、不要不急の外出自粛、テレワーク推進、在宅学習等の新しい生活スタイルにより、急激な巣ごもり・内食需要を喚起し、足もとの売上規模は大きく拡大する状況となっています。その一方で、新型コロナウイルス感染症による世界的な経済活動の停滞は、わが国においても、今後企業収益の悪化、個人消費の低迷という形で顕在化していくことは避けられないと考えています。更には、当感染症が再び拡大するリスクも排除できず、本年後半から来年にかけて、食品スーパー業界も景気後退の影響を多分に受けることが予想されます。

ウイズコロナの環境下、当社グループはライフラインとしての使命を果たすべく、お客様・従業員の安全・安心を確保することを最優先に、全社を挙げて対策を進めております。具体的には、衛生管理の観点から全従業員のマスク着用、アルコール消毒液の店内設置、惣菜・ベーカリーのパック詰め及び袋詰め販売への変更、試食提供の中止等を行い、店内の混雑緩和や商品の安定供給に向けて、チラシ投入の自粛、レジ前待機列の間隔確保等の対策も講じております。また、学校の一斉休校、外出自粛に伴う観光客の減少等の影響を受けた生産者様、メーカー様への協力とフードロス防止の観点から、学校給食用の牛乳や銘産菓子の販売、産地応援セールを実施いたしました。

当第1四半期連結累計期間のその他の取組みとして、近畿圏エリアにおける物流再構築を目的に、精肉加工に特化した堺プロセスセンターを3月に開設いたしました。また、食品スーパーとして国内初出店しご好評をいただいているアマゾンジャパン合同会社が運営するAmazonプライム会員向けサービス「Prime Now」の配送地域を、5月末時点で東京都内20区、さらに6月には23区へと順調に拡大しております。(※一部エリアを除く。)

新規店舗としては、5月に西宮北口店(兵庫県)を出店するとともに、既存店舗の高津新作店、武蔵小山店、門真店、平和台店の4店舗でお客様のニーズの変化に対応した改装を行いました。

当社グループの第1四半期業績におきましては、上述の新型コロナウイルス感染症拡大による巣ごもり・内食需要の高まりや、衛生用品の需要拡大に加え、新規店舗及び既存店舗の改装効果、おいしさを追求した商品施策等の成果が着実に寄与し、営業収益は1,951億52百万円(前年同四半期比10.9%増)となりました。一方、販管費は、採用強化等に伴う人件費の増加に加え、感染症対策に係る消耗品・備品の購入や店内設備投資、配送運賃等の物件費も増加しました。更に、新型コロナウイルスの感染リスクと向き合いながら業務に取り組む従業員への緊急特別感謝金の支給も行いましたが、営業収益の増加がコスト全体の増加を大きく上回ったため、営業利益は87億8百万円(前年同四半期比163.0%増)、経常利益は88億29百万円(前年同四半期比154.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は61億90百万円(前年同四半期比181.8%増)となりました。

セグメントごとの業績は次の通りです。

(小売事業)

営業収益は1,949億42百万円(前年同四半期比10.9%増)、売上高は1,893億54百万円(前年同四半期比11.0%増)、セグメント利益は87億84百万円(前年同四半期比151.6%増)となりました。

なお、部門別売上高は、生鮮食品部門が795億29百万円(前年同四半期比12.5%増)、一般食品部門855億37百万円(前年同四半期比14.0%増)、生活関連用品部門170億32百万円(前年同四半期比9.7%増)、衣料品部門48億66百万円(前年同四半期比27.1%減)、テナント部門23億89百万円(前年同四半期比9.8%減)となりました。

(その他)

株式会社ライフフィナンシャルサービスの営業収益は5億60百万円(前年同四半期比23.9%増)、セグメント利益は44百万円(前年同四半期差60百万円改善)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、2,689億79百万円と前連結会計年度末に比べ69億25百万円増加いたしました。

流動資産は、794億39百万円と前連結会計年度末に比べ37億30百万円増加いたしました。これは主として現金及び預金が113億48百万円増加した一方、未収入金(流動資産その他)が87億42百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、1,895億39百万円と前連結会計年度末に比べ31億95百万円増加いたしました。これは主として店舗の新設や土地取得などにより減価償却後の有形固定資産が前連結会計年度末に比べ28億80百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、1,825億22百万円と前連結会計年度末に比べ18億29百万円増加いたしました。これは主として仕入高の純増などにより買掛金が前連結会計年度末に比べ82億61百万円増加した一方、短期借入金及び長期借入金の合計が73億16百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年4月10日の「2020年2月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2020年7月10日)発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の今後の当社グループの事業へ与える影響については依然合理的に見通すことが困難な状況にあります。特に本年度後半以降の業績見通しにつきましては、当社が現時点で想定し得る要素を可能な限り織り込んで作成しておりますが、今後の景気・個人消費動向を注視し、連結業績予想の見直しが必要となった場合には、速やかに開示することといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年2月29日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 13,213 | 24,561 |
| 売掛金 | 9,378 | 11,283 |
| 商品及び製品 | 23,853 | 23,064 |
| 原材料及び貯蔵品 | 179 | 203 |
| その他 | 29,085 | 20,327 |
| 流動資産合計 | 75,709 | 79,439 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 85,405 | 85,312 |
| 土地 | 35,853 | 38,353 |
| その他(純額) | 18,970 | 19,444 |
| 有形固定資産合計 | 140,229 | 143,110 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 3,146 | 3,138 |
| 差入保証金 | 22,711 | 22,972 |
| その他 | 20,300 | 20,359 |
| 貸倒引当金 | △42 | △42 |
| 投資その他の資産合計 | 42,968 | 43,290 |
| 固定資産合計 | 186,344 | 189,539 |
| 資産合計 | 262,053 | 268,979 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 68,231 | 76,492 |
| 短期借入金 | 15,700 | 1,600 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 12,315 | 12,287 |
| 未払法人税等 | 3,528 | 3,760 |
| 賞与引当金 | 2,412 | 4,720 |
| 販売促進引当金 | 2,489 | 2,453 |
| その他 | 29,531 | 27,546 |
| 流動負債合計 | 134,208 | 128,861 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 26,468 | 33,280 |
| 役員株式給付引当金 | 11 | 11 |
| 退職給付に係る負債 | 6,906 | 6,928 |
| 資産除去債務 | 4,971 | 5,053 |
| その他 | 8,126 | 8,387 |
| 固定負債合計 | 46,484 | 53,660 |
| 負債合計 | 180,692 | 182,522 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,004 | 10,004 |
| 資本剰余金 | 11,613 | 11,613 |
| 利益剰余金 | 70,435 | 75,696 |
| 自己株式 | △9,912 | △9,912 |
| 株主資本合計 | 82,140 | 87,400 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 372 | 213 |
| 土地再評価差額金 | △666 | △675 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △485 | △481 |
| その他の包括利益累計額合計 | △779 | △942 |
| 純資産合計 | 81,360 | 86,457 |
| 負債純資産合計 | 262,053 | 268,979 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 170,570 | 189,354 |
| 売上原価 | 121,153 | 133,457 |
| 売上総利益 | 49,417 | 55,897 |
| 営業収入 | 5,389 | 5,797 |
| 営業総利益 | 54,807 | 61,694 |
| 販売費及び一般管理費 | 51,495 | 52,985 |
| 営業利益 | 3,311 | 8,708 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 40 | 39 |
| 受取配当金 | 6 | 2 |
| リサイクル収入 | 90 | 63 |
| データ提供料 | 24 | 42 |
| その他 | 78 | 72 |
| 営業外収益合計 | 240 | 220 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 70 | 60 |
| その他 | 6 | 39 |
| 営業外費用合計 | 76 | 100 |
| 経常利益 | 3,475 | 8,829 |
| 特別利益 | | |
| 受取補償金 | — | 262 |
| 固定資産売却益 | — | 2 |
| 受取保険金 | 4 | 2 |
| 特別利益合計 | 4 | 267 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 15 | 48 |
| 減損損失 | 0 | 7 |
| 役員退職慰労金 | 100 | — |
| その他 | 7 | 0 |
| 特別損失合計 | 123 | 56 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,356 | 9,040 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,623 | 3,309 |
| 法人税等調整額 | △462 | △459 |
| 法人税等合計 | 1,160 | 2,849 |
| 四半期純利益 | 2,196 | 6,190 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,196 | 6,190 |

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 2,196 | 6,190 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △92 | △158 |
| 退職給付に係る調整額 | 27 | 4 |
| その他の包括利益合計 | △64 | △154 |
| 四半期包括利益 | 2,131 | 6,036 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,131 | 6,036 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | その他(注)2 | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額(注)3 |
|------------------------|---------|---------|---------|------|---------------------------|
| | 小売事業 | | | | |
| 営業収益(注)1 | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 175,774 | 185 | 175,960 | — | 175,960 |
| セグメント間の内部 営業収益又は振替高 | 0 | 267 | 267 | △267 | — |
| 計 | 175,775 | 452 | 176,227 | △267 | 175,960 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 3,490 | △15 | 3,475 | — | 3,475 |

(注)1 営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

2 「その他」はクレジットカード事業等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年5月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | その他(注)2 | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額(注)3 |
|------------------------|---------|---------|---------|------|---------------------------|
| | 小売事業 | | | | |
| 営業収益(注)1 | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 194,942 | 209 | 195,152 | — | 195,152 |
| セグメント間の内部 営業収益又は振替高 | 0 | 350 | 351 | △351 | — |
| 計 | 194,942 | 560 | 195,503 | △351 | 195,152 |
| セグメント利益 | 8,784 | 44 | 8,829 | — | 8,829 |

(注)1 営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

2 「その他」はクレジットカード事業等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。